

令和2年度富山市地域密着型サービス等運営委員会

(第1回)

次 第

日 時：令和2年10月7日(水)

午前10時から

場 所：富山市役所 第4委員会室

1 開 会

2 委員紹介

3 議 事

(1) 第7期介護保険事業計画の進捗状況について

- | | | |
|---------------------------|---|------|
| ① 介護給付費等の見込みについて | } | …資料1 |
| ② 令和元年度進捗状況について | | |
| ③ 地域密着型サービス拠点施設等の整備状況について | | …資料2 |

(2) 第8期介護保険事業計画の策定について

- | | |
|---------------------------|------|
| ① 策定方針・スケジュールについて | …資料3 |
| ② 地域密着型サービス等の整備方針について | …資料4 |
| ③ 介護保険サービス事業者アンケートの結果について | …資料5 |

4 閉 会

第 7 期介護保険事業計画の進捗状況について

1 介護給付費等の見込みについて

第 7 期の介護給付費等は、全体で約 1, 2 2 1 億円と見込んでいます。(単位：百万円)

区 分	平成 30 年度 (実績)	令和元年度 (実績)	令和 2 年度 (予算)	計
保 険 給 付 費	3 7, 1 7 5	3 8, 3 3 2	4 1, 0 6 1	1 1 6, 5 6 8
地域支援事業	1, 7 2 9	1, 7 8 5	2, 0 5 4	5, 5 6 8
介護給付費等	3 8, 9 0 4	4 0, 1 1 7	4 3, 1 1 5	1 2 2, 1 3 6

2 令和元年度進捗状況について

令和元年度の介護給付費等全体の執行状況については、対計画比で 9 8. 3%、対前年度比で 1 0 3. 1%となっております。

区分別には、対計画比で「居宅介護サービス」「介護予防サービス」が増となっており、それ以外の「地域密着型サービス」では減となっているものの、概ね計画通りとなっております。対前年度比においては、全て増となっております。

対計画比において、「地域密着型サービス」が 1 2. 7%減とはなっておりますが、施設整備について着実に進んでおり、利用者は増加しております。

対前年度比増の要因としては、主に高齢化により要介護認定者数が増加しているということが考えられます。

(単位：百万円)

区 分	平成 3 0 年度 実績値 ①	令和元年度 計画値 ②	令和元年度 実績値 ③	対計画比 ③/② (%)	対前年度比 ③/① (%)
居宅介護サービス	1 3, 5 8 5	1 3, 7 6 1	1 3, 9 9 1	101. 7%	103. 0%
介護予防サービス	3 7 2	3 6 0	4 0 8	113. 3%	109. 7%
地域密着型サービス	6, 2 8 8	7, 3 9 5	6, 4 5 8	87. 3%	102. 7%
施設介護サービス	1 2, 8 8 9	1 3, 2 6 4	1 3, 2 5 3	99. 9%	102. 8%
そ の 他 ※	4, 0 4 1	4, 2 4 3	4, 2 2 2	99. 5%	104. 5%
地域支援事業	1, 7 2 9	1, 7 9 4	1, 7 8 5	99. 5%	103. 2%
介護給付費等	3 8, 9 0 4	4 0, 8 1 7	4 0, 1 1 7	98. 3%	103. 1%

※その他 (その他サービス給付費)：直接利用者への介護サービスではないもの。

具体的には、(介護予防) 居宅サービス計画費、(介護予防) 福祉用具購入費、(介護予防) 住宅改修費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費等、審査支払手数料。

1. 平成30年度、令和元年度地域密着型サービス拠点施設等の整備状況について

資料2

①地域密着型サービス

No.	法人名	施設名	施設所在地	サービス種別	定員	日常生活圏域	備考
1	社会福祉法人光風会	くまの光風苑	南金屋111番地	認知症対応型通所介護	12	熊野等	令和2年1月指定
2	富山県生活協同組合	けんせいきょう 輝 ゆとり〜な	藤木853番地1	小規模多機能型居宅介護	29	藤ノ木	平成30年10月指定
3	社会福祉法人秀愛会	せせらぎの郷	小原屋202番地		-	大山	人員整い次第、指定予定
4	有限会社朝日ケア	小規模多機能型居宅介護 あさひ	北代189番地		29	呉羽	令和元年7月指定
5	社会福祉法人秀愛会	せせらぎの郷	小原屋202番地		9	大山	令和2年3月指定 (1ユニットのみ) 人員整い次第、2ユニットに変更予定
6	有限会社朝日ケア	あさひホーム吉作	吉作4261番地5	認知症対応型共同生活介護	12	呉羽	平成31年4月変更 (定員6増。6→12)
7	社会福祉法人新川老人福祉会	グループホームさくら	水橋市田袋127番地	地域密着型介護老人福祉施設	9	水橋	令和元年6月指定
8	社会福祉法人至宝会	至宝館すまはび	堀川町375番地1		20	蛭川等	平成30年5月指定 (29床のうち20床)
9	社会福祉法人秀愛会	せせらぎの郷	小原屋202番地		29	大山	平成31年3月指定
10	社会福祉法人相幸福社会	特別養護老人ホームなごみ	飯野1番1号		29	新庄等	平成31年3月変更 (9床増床。20床→29床)
11	社会福祉法人あいの風福祉会	福祉コミュニティ呉羽あいの風	野々上340番地		29	呉羽	平成31年4月指定

②特定施設入居者生活介護

No.	法人名	施設名	施設所在地	定員	日常生活圏域	備考
1	株式会社コロネット	リビングふじ	藤木43番地1	30	藤ノ木等	平成31年3月指定
2	株式会社ポルトボヌール	ファミリーユ	松若町331番	30	奥田等	令和元年9月指定

2. 令和2年度整備計画の進捗状況について

No.	法人名	施設名	施設所在地	サービス種別	定員	日常生活圏域	備考
1	富山医療生活協同組合	定期巡回・随時対応型訪問介護看護ひまわり	粟島町二丁目2番1号	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	-	奥田等	令和2年度中指定予定
2	富山県生活協同組合	けんせいきょう 輝 総曲輪	総曲輪等地区		-	総曲輪等	辞退
3	富山県生活協同組合	けんせいきょう 輝 総曲輪	総曲輪等地区		29	総曲輪等	
4	社会福祉法人とやま虹の会	小規模多機能居宅介護しらいわ	水橋新堀17番地1	小規模多機能型居宅介護	29	水橋	辞退
5	株式会社ブレイン	看護小規模多機能型居宅介護笑美寿東	田畑852番地3	看護小規模多機能型居宅介護	25	岩瀬等	令和2年度中指定予定
6	株式会社ウエルサポート	ぐるーぷほーむ楽笑	千原崎二丁目4番30号	認知症対応型共同生活介護	9	岩瀬等	令和2年9月指定 (1ユニットのみ) 人員整い次第、2ユニットに変更予定
7	株式会社コスモスの里	グループホームコスモスの里中間島の里中間島	富山市中間島二丁目1番地10		18	藤ノ木等	令和2年10月指定
8	株式会社グリア	グループホーム山室の家	山室63番地		9	山室等	令和2年9月指定 (1ユニットのみ) 人員整い次第、2ユニットに変更予定

第7期(H30～R2)介護保険事業計画期間の拠点整備計画

資料 2-1

サービス区分	施設総数 H29末 (A)	第7期 (H30-R2) 計画数 (B)	目標値 (A+B) R2末	公募選定済数 (再公募・再々公募含)	各年実績・予定			施設総数 R2末見込 (C)	目標 達成度 (C)/(A+B)	
					H30	R1	R2			
介護施設	介護老人福祉施設	24 (1,685床)	—	—	—	2 (61)	—	—	26 ※1 (1,746床)	—
	介護老人保健施設	18 (1,783床)	—	—	—	—	—	▲1 (▲100床)	17 ※2 (1,683床)	—
	介護療養型医療施設 (介護医療院)	13 (830床)	—	—	—	(▲35床)	▲1 (▲8床)	1 (74床)	13 ※3 (861床)	—
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5	4	9	2 ※4	—	—	—	5 ※5	56%
	夜間対応型訪問介護	3	—	—	—	—	—	▲1	2 ※6	—
	認知症対応型通所介護	23 (240人)	2 (24人)	25 (264人)	1 (12人)	2 (6人)	2 (15人)	1 (6人)	28 ※7 (267人)	112% (101%)
	小規模多機能型居宅介護	27 (704人)	3 (87人)	30 (791人)	3 ※8 (87人)	1 (29人)	1 (25人)	▲1 (▲17人)	28 ※9 (741人)	97% (94%)
	認知症対応型共同生活介護	43 (582人)	4 (72人)	47 (654人)	5 (69人)	—	2 (24人)	3 (63人)	48 ※10 (669人)	102% (102%)
	地域密着型介護老人福祉施設	15 (339床)	—	—	—	▲1 (▲3床)	1 (29床)	(9床)	15 ※11 (374床)	—
	看護小規模多機能型居宅介護 (複合型サービス)	4 (112人)	5 (145人)	9 (257人)	1 (25人)	—	—	1 (25人)	5 (137人)	56% (53%)
特定施設入居者生活介護	137床	150床程度	287床程度	60床	30床	30床	9床	206床程度 ※12	72%	

※12: 募集したが計画数に満たなかったサービス

※1: ユニット化及び地域密着型介護老人福祉施設の広域化に伴う事業所数・床数の増

※2: 医療院への転換に伴う減

※3: 医療院への転換に伴う増及び医療への病床変更等に伴う事業所数・床数の減

※4: 辞退事業者1(富山県生活協同組合)を含む

※5: (福)射水万葉会(富山中央サポートセンター)のサテライト化に伴う事業所減を含む

※6: (福)射水万葉会(富山中央サポートセンター)の廃止に伴う事業所減

※7: 認知症対応型共同生活介護における共用型認知症対応型通所介護事業所の開設に伴う増を含む

※8: 辞退事業者2(富山県生活協同組合、(福)とやま虹の会)を含む

※9: 第6期選定事業者の整備1(富山県生活協同組合)、整備予定1((福)秀愛会)、

第7期選定事業者の小多機能から看多機への転換予定((株)ブレイン)及び(医)明寿会(あっとほーむ婦中)の事業所廃止予定を含む

※10: 第6期選定事業者の整備1((福)秀愛会)を含む

※11: 広域化に伴う事業所の減、第6期選定事業者の整備1((福)あいの風福祉会)及び整備済み事業所((福)至宝会)の増床を含む

※12: 第6期選定事業者((医)恵成会)の整備予定数を含む

日常生活圏域別 介護基盤施設整備状況(令和2年度末見込)

資料2-2

日常生活圏域	人口等 (令和2年3月末現在)					介護保険施設 (令和3年3月末見込)						地域密着型サービス (令和3年3月末見込)								その他					
	人口	高齢者人口	高齢化率	認定者数	認定率	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設 (介護医療院)		定期巡回・ 随時対応型 訪問介護 看護	夜間対応型 訪問介護	認知症対応型 通所介護		小規模多機能型 居宅介護		認知症対応型 共同生活介護		地域密着型 介護老人福祉施設		看護小規模多機能型 居宅介護		特定施設入居者 生活介護	
						事業所数	定員	事業所数	定員	事業所数	定員			事業所数	定員	事業所数	登録定員	事業所数	定員	事業所数	定員	事業所数	登録定員	事業所数	登録定員
① 総曲輪等地区	27,772	9,232	33.2%	2,098	22.7%	-	-	2	149	-	-	-	-	-	-	1	29	1	9	-	-	-	-	2	56 (9)
② 山室等地区	20,148	6,099	30.3%	1,273	20.9%	-	-	1	100	-	-	1	1	1	12	1	29	2 (1)	27 (18)	-	-	1	29	-	-
③ 堀川等地区	27,370	7,128	26.0%	1,605	22.5%	1	150	2	192	3	197	-	-	1	12	2	50	4	72	1	20	-	-	-	-
④ 蟻川等地区	28,719	7,303	25.4%	1,331	18.2%	2	133	-	-	-	-	1	-	2	24	2	50	4	54	4	98 (9)	-	-	1	36
⑤ 奥田等地区	18,662	5,758	30.9%	1,200	20.8%	1	70	-	-	1	19	1 (1)	-	2	21	2	50	1	9	-	-	1	29	1	30
⑥ 五福等地区	19,924	5,177	26.0%	1,014	19.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	1	29	2	27	-	-	-	-	-	-
⑦ 岩瀬等地区	19,312	6,669	34.5%	1,252	18.8%	2	100	-	-	-	-	-	-	1	3	1	29	3 (1)	45 (18)	-	-	1 (1)	25 (25)	-	-
⑧ 豊田等地区	19,624	5,784	29.5%	1,110	19.2%	1	41	-	-	1	33	-	-	3	32	2	58	2	18	1	20	-	-	-	-
⑨ 新庄等地区	34,638	9,127	26.3%	1,709	18.7%	-	-	1	100	-	-	-	-	2	24	2	54	2	27	2	58	-	-	-	-
⑩ 藤ノ木等地区	27,415	7,081	25.8%	1,182	16.7%	2	174	1	100	1	170	-	-	3	21	2	58	3 (1)	45 (18)	-	-	-	-	1	30
⑪ 熊野等地区	24,939	7,951	31.9%	1,416	17.8%	1	80	5	492	3	120	-	-	2	15	2	43	5	72	1	29	-	-	-	-
⑫ 和合地区	11,803	4,002	33.9%	770	19.2%	2	160	-	-	-	-	-	-	2	15	1	29	1	18	-	-	-	-	-	-
⑬ 呉羽地区	24,317	7,816	32.1%	1,471	18.8%	3	200	-	-	-	-	-	-	4	39	3	79	4	39	2	49	-	-	1	30
⑭ 水橋地区	15,104	5,746	38.0%	1,073	18.7%	2	170	1	100	1	100	-	-	2	15	1	25	5	54	1	20	-	-	-	-
⑮ 大沢野等地区	22,934	7,263	31.7%	1,448	19.9%	2	98	1	100	-	-	1	-	1	10	2	50	2	45	2	51	1	29	1	24
⑯ 大山地区	9,571	3,251	34.0%	574	17.7%	1	80	-	-	1	58	-	-	-	-	2 (1)	54 (29)	2	36 (9)	1	29	-	-	-	-
⑰ 八尾等地区	20,914	7,379	35.3%	1,397	18.9%	3	130	1	150	-	-	-	-	1	12	1	25	3	45	-	-	1	25	-	-
⑱ 婦中地区	41,493	10,217	24.6%	1,863	18.2%	3	160	2	200	2	164	1	1	-	-	-	-	2	27	-	-	-	-	-	-
合計	414,659	122,983	29.7%	23,786	19.3%	26	1,746	17	1,683	13	861	5 (1)	2	28	267	28 (1)	741 (29)	48 (3)	669 (63)	15	374 (9)	5 (1)	137 (25)	7	206 (9)

※ は第7期(H30-R2)整備による増

 は第7期(H30-R2)整備による減

※()内はR2整備予定数で内数

第 8 期介護保険事業計画の策定について

1 策定方針

(1) 基本方針

国が示した計画の基本指針（案）によると、団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年及び現役世代が急減する 2040 年を見据えたサービス基盤、人的基盤の整備が求められている。

第 8 期介護保険事業計画（R3～R5）では、第 7 期計画までの結果等を踏まえながら、今までの取り組みをさらに推進させるため、介護保険制度の改正の基本的な考え方及び中長期的な視点に立って、給付費の推計、保険料設定及び施設整備計画を行うこととする。

(2) 第 8 期計画において記載を充実する事項（案）

- ① 2025・2040 年を見据えたサービス基盤、人的基盤の整備
- ② 地域共生社会の実現
- ③ 介護予防・健康づくり施策の充実・推進（地域支援事業等の効果的な実施）
- ④ 有料老人ホームとサービス付き高齢者住宅に係る都道府県・市町村間の情報連携の強化
- ⑤ 認知症施策推進大綱を踏まえた認知症施策の推進
- ⑥ 地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び業務効率化の取組の強化
- ⑦ 災害や感染症対策に係る体制整備

(3) 充実内容のポイント（抜粋）

④においては、有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅が増加し、多様な介護サービスの受け皿となっている状況を踏まえ、施設整備を検討することが求められている。

⑥においては、添付書類等の簡素化や I C T 等の活用を進めることで、介護事業者及び自治体の業務効率化に取り組むことが重要であるとされている。

⑦においては、都道府県、市町村、関係団体が連携した災害・感染症発生時の支援・応援体制の構築、備蓄等の整備などが求められている。

(4) 計画の期間

令和 3 年度～令和 5 年度（3 年間）

2 策定スケジュール

日程	内容
R2. 2. 1～2. 29	在宅介護実態調査の実施
R2. 2. 15～2. 21	高齢者保健福祉実態調査の実施
R2. 7. 15	第1回富山市高齢者総合福祉プラン策定委員会（以下「策定委員会」）
R2. 7. 28	第1回富山市高齢者総合福祉プラン策定懇話会（以下「策定懇話会」）
R2. 7 以降実施予定	介護保険サービス事業者へのアンケートの実施
R2. 8. 18～8. 21	地域懇談会（市内3カ所）
R2. 11 中旬	第2回策定委員会、第2回策定懇話会
R2. 12 中旬～12 下旬	計画案についてパブリックコメント実施
R3. 1 下旬	第3回策定懇話会、第3回策定委員会
R3. 2 月上旬	政策調整会議
R3. 2 月中旬	市議会厚生委員会

3 地域密着型サービス等運営委員会の計画策定に係る役割について

第8期計画策定に係る地域密着型サービス等運営委員会の役割については、要綱第2条の所管事務の観点から、ご審議いただきたいと考えております。

【参考】富山市地域密着型サービス等運営委員会運営要綱より抜粋

（所掌事務）

第2条 運営委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- （1）地域密着型（地域密着型介護予防）サービス拠点の配置に関すること。
- （2）地域密着型（地域密着型介護予防）サービス拠点事業者の指定に関すること。
- （3）地域密着型（地域密着型介護予防）サービス費に関すること。
- （4）地域密着型（地域密着型介護予防）サービスに従事する人員配置基準に関すること。
- （5）地域密着型（地域密着型介護予防）サービスの設備及び運営に関する基準に関すること。
- （6）地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律（平成元年法律第64号）第5条第2項に基づく事業に関すること。
- （7）地域包括ケアシステムの確立に向けた方策に関すること。
- （8）その他市長が必要と認める事項

介護保険事業(支援)計画について

○ 保険給付の円滑な実施のため、3年間を1期とする介護保険事業(支援)計画を作成している。
(第7期：平成30～32(令和2)年度 第8期：令和3～5年度)

国の基本指針(法第116条) (7期指針：平成30年3月厚生労働省告示第57号)

○ 介護保険法第116条第1項に基づき、地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律に規定する総合確保方針に即して、国が介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本指針を定める
※市町村等が介護サービス量を見込むに当たり参酌する標準を示す

市町村介護保険事業計画(法第117条)

- 区域(日常生活圏域)の設定
- 各年度における種類ごとの介護サービス量の見込み(区域毎)
- 各年度における必要定員総数(区域毎)
※認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
- 各年度における地域支援事業の量の見込み
- 介護予防・重度化防止等の取組内容及び目標
- その他の事項

保険料の設定等

- 保険料の設定
- 市町村長は、地域密着型の施設等について、必要定員総数を超える場合に、指定をしないことができる。

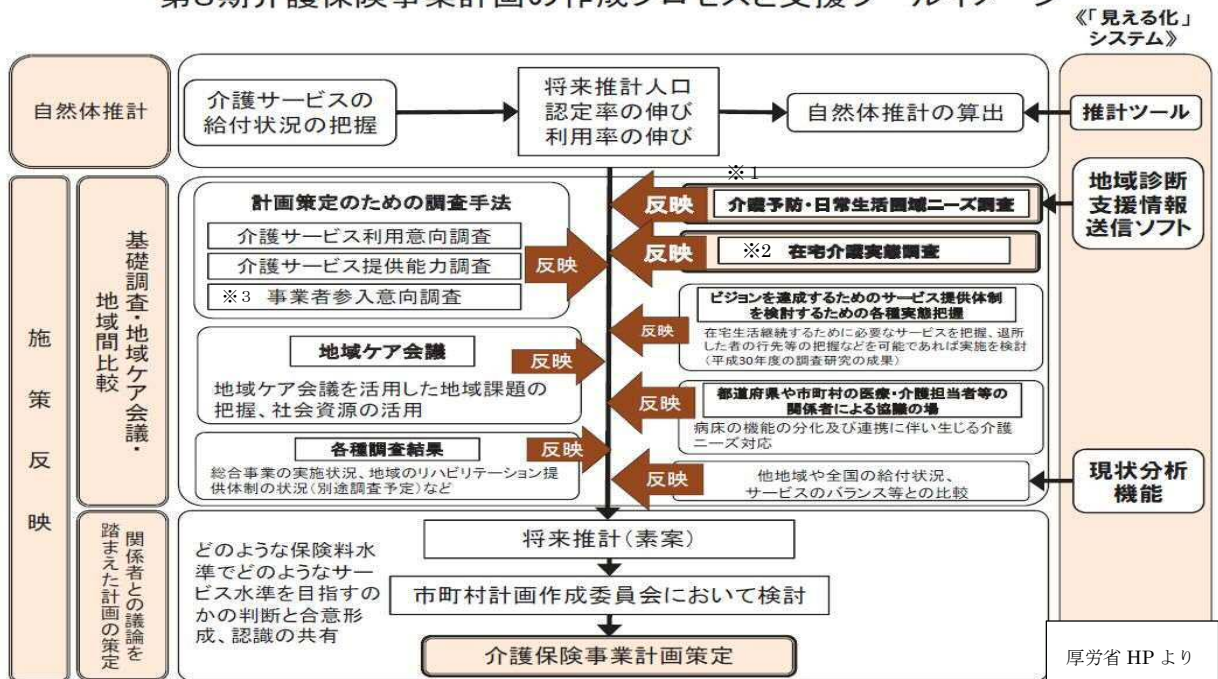
都道府県介護保険事業支援計画(法第118条)

- 区域(老人福祉圏域)の設定
- 市町村の計画を踏まえて、介護サービス量の見込み(区域毎)
- 各年度における必要定員総数(区域毎)
※介護保険施設、介護専用型特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
※混合型特定施設に係る必要定員総数を設定することもできる(任意)
- 市町村が行う介護予防・重度化防止等の支援内容及び目標
- その他の事項

基盤整備

- 都道府県知事は、介護保険施設等について、必要定員総数を超える場合に、指定等をしないことができる。

第8期介護保険事業計画の作成プロセスと支援ツールイメージ



※1：介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

本市では、「富山市高齢者保健福祉実態調査」が該当します。

※2：在宅介護実態調査

本市では、「富山市在宅介護実態調査」が該当します。

※3：事業者参入意向調査

本市では、「第8期策定に向けた事業者アンケート」が該当します。

地域密着型サービス等の整備方針について

●第 8 期（R3～R5）の整備方針の基本的な考え方

第 6 期からの方針である「施設から在宅への転換」、「地域密着型サービスの普及」を引き続き推進し、介護が必要になっても住み慣れた自宅や地域で必要なサービスが受けられるよう、以下の点などを考慮した施設整備とする。

- ・各種調査結果を反映した整備計画とする。
- ・給付と負担のバランスに考慮した計画とする。

【参考】

第 7 期（H30～H32）の整備方針の基本的な考え方

平成 37（2025）年を見据え、地域包括ケアシステムの構築を目指し計画的な整備を行うこととし、第 6 期計画の進捗状況を勘案しながら、具体的には次の方針に基づき、サービス毎に整備目標を検討する。

- ①これまでの方針「施設から在宅」への転換を引き継ぐ。
- ②各種調査結果を基に、必要性の高いサービスについて整備を行う。
- ③特に国の基本指針（案）にも記載されているとおり、中重度の在宅生活を支えるサービス（定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護）について、ニーズを反映した的確なサービス見込み量の設定を行う。

1. アンケートの概要

- (1)内容 第8期計画での整備意向や介護保険制度改正に対する意見
- (2)対象 809事業所(休止、みなし除く全事業所、地域包括支援センター含む)
- (3)方法 メール・FAXによる配布と回収
- (4)期間 令和2年8月21日(金)～8月31日(月)

2. 回答数及び回答率 (全体集計)

配布数	回答数	回答率
809	378	46.7%

3. 調査結果の概要

(上段:事業所、下段:認定者数【令和2年3月末時点】)

【地域密着型サービスのうち訪問型、通所型サービス提供範囲について】 有効回答数79

0:富山市全域	1:総曲輪等地區	2:山室等地區	3:堀川等地區	4:蜷川等地區	5:奥田等地區	6:五福等地區
8	30	23	26	17	22	18
23,786	2,098	1,273	1,605	1,331	1,200	1,014
	7:岩瀬等地區	8:豊田等地區	9:新庄等地區	10:藤ノ木等地區	11:熊野等地區	12:和合地区
	16	19	27	24	13	8
	1,252	1,110	1,709	1,182	1,416	770
	13:呉羽地区	14:水橋地区	15:大沢野等地區	16:大山地区	17:八尾地区	18:婦中地区
	12	8	8	6	7	18
	1,471	1,073	1,448	574	1,397	1,863

→認定者数の多い総曲輪等地區、婦中地区には、多くの訪問、通所サービス事業者がサービス提供範囲としている。一方、面積が広大で、かつ認定者数が少ない旧町村部(婦中地区を除く)の日常生活圏域を、サービス提供範囲とする事業者数が比較的少ない。

【経営環境(稼働率)について】

有効回答247

(1)稼働率	100%	90～100%未満	70～90%未満	50～70%未満	30～50%未満	30%未満
	55	46	92	38	9	7
	22%	19%	37%	15%	4%	3%

(1)問1で稼働率100%以外を回答→(2)へ

※コロナ影響前の直近の平常時

(2)休床数を記載	休床合計数
	168

【参考】休床数

1老人福祉施設	2介護老人保健施設	3介護療養型医療施設	4介護医療院	5f認知症対応型共同生活介護	5g地域密着型介護老人福祉施設
59	73	0	11	9	16

(1)稼働率で70%未満と回答→(3)へ

(3)稼働率が低い理由	1. 介護人材不足により受け入れが難しい	2. 需要が見込みより少ない	3. 開設から日が浅く周知されていない	4. その他
	14	31	2	7
	26%	57%	4%	13%

【参考】稼働率(施設系サービス/居宅サービス)地域密着型サービス含む

1老人福祉施設	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	11	7	2	1	0	0
	52%	33%	10%	5%	0%	0%
2老人保健施設	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	2	3	4	0	0	0
	22%	33%	45%	0%	0%	0%
3介護療養型医療施設	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	1	0	0	0	0	0
	100%	0%	0%	0%	0%	0%
4介護医療院	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	3	2	1	0	0	0
	50%	33%	17%	0%	0%	0%
5g地域密着型介護老人福祉施設	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	10	2	0	0	1	0
	77%	15%	0%	0%	8%	0%
5c認知症対応型通所介護	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	1	4	3	4	0	1
	8%	31%	22%	31%	0%	8%
5d小規模多機能型居宅介護	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	1	3	7	3	1	1
	6%	19%	44%	19%	6%	6%
5e看護小規模多機能型居宅介護	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	0	0	1	0	0	0
	0%	0%	100%	0%	0%	0%
5h認知症対応型通所介護	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	0	8	18	14	5	0
	0%	18%	40%	31%	11%	0%
8-4通所介護	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	2	6	33	14	1	1
	4%	10%	58%	24%	2%	2%
8-5通所リハビリ	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	0	0	2	1	0	0
	0%	0%	67%	33%	0%	0%
8-6短期入所生活介護	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	1	6	18	0	1	3
	3%	21%	62%	0%	3%	11%
8-7短期入所療養介護	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	1	1	1	0	0	0
	33%	33%	33%	0%	0%	0%
8-8特定施設入居者生活介護	100%	90~100%	70~90%	50~70%	30~50%	30%未満
	1	2	1	1	0	0
	20%	40%	20%	20%	0%	0%

→ 半数以上の事業所が概ね70~100%未満の稼働率。
稼働率70%未満と回答した事業所は22%で、稼働率100%と回答した事業所は22%となっている。
サービス別では施設サービスで稼働率が高く、居宅サービスでは低い傾向にある。
(施設:多くが90%以上、居宅:多くが70~90%未満)

→ 稼働率が低い理由として、アンケートの結果では「需要が少ない」、次いで「人材不足」「その他」となっている。

【施設の整備意向について】

1.整備予定なし	2.地域密着型サービス事業所の開設	3.地域密着型サービス事業所以外の開設	4.その他
280	10	13	11
89%	3%	4%	4%

→ 整備予定なしが89%。
 → 関する具体的な整備予定は以下のとおり。
 (GH:1件、小規模多機能:1件、定期巡回:1件)

1.地域密着型サービス事業所の開設

整備年度	GH	小規模多機能	定期巡回
R3			1
R4			
R5	1	1	
時期未定			
	1	1	1

2.その他

整備年度	介護老人福祉施設の開設	介護老人福祉施設の増床	介護老人福祉施設の個室ユニット化	介護医療院の施設区分変更	通所介護等居宅サービス	施設改修
R3				1	2	
R4		1			1	3
R5	1		1		1	
時期未定					4	1
	1	1	1	1	8	4

【介護人材について】

(1)人材不足について

1.人材不足	2.どちらかと言えば不足している	3.人材は足りている	4.どちらかと言えば足りている
80	127	66	70
23%	37%	19%	21%

(2)人材不足に対する対応

1.一部サービス休止	2.受け入れ人数等の規模縮小	3.職員の超過勤務で対応	4.人員配置の見直し	5.他事業所との連携・協力
9	56	79	115	69
2%	15%	22%	32%	19%

6.ICTの導入	7.その他
24	12
7%	3%

→ 60%の事業所が「人材不足」又は「どちらかと言えば不足」と回答。
 サービス別では施設サービスで約8割の事業所が「人材不足」又は「どちらかと言えば不足」と回答。
 → 普及が進まない地域密着型サービスの「定期巡回」「夜間対応型訪問介護」「看護小規模多機能型居宅介護」サービスの回答でも、8割の事業所で、「人材不足」と回答。普及が進まない理由に人材の確保が課題となっていると考えられる。

【過不足サービスについて】

配布数	回答数	回答率
175	82	46.9%

◎富山市全域 【対象:6地域包括支援センター、7居宅介護支援事業】 (単位:件数)						加重平均
	過剰(+2)	やや過剰(+1)	適正(0)	やや不足(-1)	不足(-2)	
1 訪問介護	1	1	39	28	11	-0.6
2 介護予防・日常生活支援総合事業(第1号訪問事業)	1	1	38	19	10	-0.5
3 訪問入浴介護	0	1	35	29	14	-0.7
4 訪問看護	0	5	59	13	2	-0.2
5 訪問リハビリテーション	0	1	44	23	11	-0.6
6 居宅療養管理指導	0	1	60	9	3	-0.2
7 通所介護	6	15	51	5	1	0.3
8 介護予防・日常生活支援総合事業(第1号通所事業) 通所系サービス	2	12	40	9	3	0.0
9 通所リハビリテーション	0	3	46	26	4	-0.4
10 短期入所生活介護	0	1	36	27	16	-0.7
11 短期入所療養介護	0	0	30	23	18	-0.8
12 介護付有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護)	0	10	42	16	5	-0.2
13 その他特定施設入居者生活介護	0	3	39	21	9	-0.5
14 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0	27	30	20	-0.9
15 夜間対応型訪問介護	0	0	24	26	24	-1.0
16 認知症対応型通所介護	1	0	42	28	5	-0.5
17 小規模多機能型居宅介護	1	1	45	28	5	-0.4
18 看護小規模多機能型居宅介護	0	0	32	28	17	-0.8
19 認知症対応型共同生活介護	0	2	44	30	2	-0.4
20 地域密着型介護老人福祉施設(29人以下)	0	0	48	21	5	-0.4
21 介護老人福祉施設	0	1	46	25	6	-0.5
22 介護老人保健施設	0	1	55	19	5	-0.4
23 介護療養型医療施設	0	1	47	19	3	-0.3
24 介護医療院	0	0	40	16	6	-0.5
	12	60	1009	518	205	

→「過剰」「やや過剰」:「通所介護事業」

「不足」「やや不足」:「短期入所療養介護(7事業所)」

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護(5事業所)」

「夜間対応型訪問介護(3事業所)」

「看護小規模多機能型居宅介護(4事業所)」

※()内事業所数はR2.9.1時点

⇒ 「不足」「やや不足」の割合が比較的高くなったサービスは、宿泊サービスや夜間サービスのため、需要はあるが事業所の数が少ないため供給不足となっていると考えられる。